

## 令和元年度（2019年度）第1回常任委員会議事要旨

日時	平成31年4月22日（月）午後6時から午後8時40分						
場所	県民総合運動公園陸上競技場内2階会議室						
出席者	齋藤・山田・内山（理事3名） 永田・太田黒（事務局2名）						
会 議 内 容							
1	開会						
2	あいさつ						
3	議長選出　議長：齋藤理事長						
4	報　告						
	<p>(1) 令和元年度（2019年度）本協議会加入クラブについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川尻スポーツクラブ（中央ブロック）が退会予定である旨報告。 スタッフ不足のため、県の事業等に参加できない等の理由による退会とのことである。</li> </ul> <p>(2) 令和元年度（2019年度）事業計画について</p> <p>(3) 令和元年度（2019年度）予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画及び予算については、昨年度第4回理事会にて決定済みであるが、決算額の確定により繰越金の額が確定したため、その旨報告した。</li> <li>・ブロック別事業費について、基本金額2万5,000円を3ブロックに配分し、各ブロッククラブ加盟数×1,000円とすることで修正した。  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">北ブロック</td> <td style="padding: 2px;">41,000円</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中央ブロック</td> <td style="padding: 2px;">44,000円</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">南ブロック</td> <td style="padding: 2px;">49,000円</td> </tr> </table> <p>3ブロック合計　13万4,000円</p> </li> <li>※12万円から超過した1万4,000円は新規交流会補助金を8万6,000円とする。</li> </ul>	北ブロック	41,000円	中央ブロック	44,000円	南ブロック	49,000円
北ブロック	41,000円	中央ブロック	44,000円	南ブロック	49,000円		
5	議　事						
	<p>(1) 理事の交代について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事異動に伴う理事の交代について提案。承認。</li> </ul> <p>(2) 次期理事改選の選出枠について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SC全国ネットワーク常任幹事として本協議会の齋藤理事長が選出されているが、SC全国ネットワークと本協議会の任期にずれが生じるため、次期役員改選の際、学識枠として次期任期のみ特例として“SC全国ネットワーク枠”を導入することを提案。承認。</li> </ul> <p>(3) 平成30年度事業報告について</p> <p>(4) 平成30年度決算報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告及び決算報告について一括して説明。</li> <li>・評議員会での事業報告については、写真などを編集し、スライドショーでの説明を行う予定である旨補足説明。</li> <li>・九州ブロッククラブネットワークアクション2018 in くまもと積立金についての使途、残額3,003円は一般会計に入れ、収入に計上した旨説明。承認</li> </ul>						

## (5) 新規プロジェクトについて

- ・新規事業に係るメンバーの選出についてどのようにするか協議したい旨提案。
- ・次世代育成が急務となっていることを含め、県内クラブが抱える課題を挙げ、協議。

—協議の結果—

- ・種目別交流会は、県内クラブが実施している既存の大会を拡大する形で実施していただけないか交渉し、更なる事業の拡大につなげていただく。その大会の参加者の参加資格は①クラブ会員であること②競技団体等の協会登録をしていないことを基本的な条件とする。  
また、財源については基本的には参加料収入での運営とし、本協議会からは必要に応じて補助を行う。
- ・総合運動プログラム交流会については、種目別交流会とは違った視点で、今後クラブを担っていく“人材の掘り起こし”や“意識統一”を行うことを目的に、「認知度向上」「多世代」「イベント」「県民」をキーワードとして、事業の企画や運営を行う方を県内3ブロックからまず2名ずつ選出する。主に、クラブマネージャーや事務局、スタッフとして有償で配置されている方等を中心に、次世代や若手を起用してはどうかとの意見があった。
- ・次年度の県内クラブ交流大会からは、このプロジェクトが中心となって企画運営をする方向の方が良いのではないかと意見になったため、第1回理事会及び評議員会にて提案する旨決定。

## 6 その他

- (1) ブロック別事業の実施について
  - (2) 第9回県内クラブ交流大会について
  - (3) 今こそ絆！復興事業について
  - (4) 新たな財源の確保について
- ・ (1) ~ (4) について、事務局から一括して説明。

## 7 閉 会

